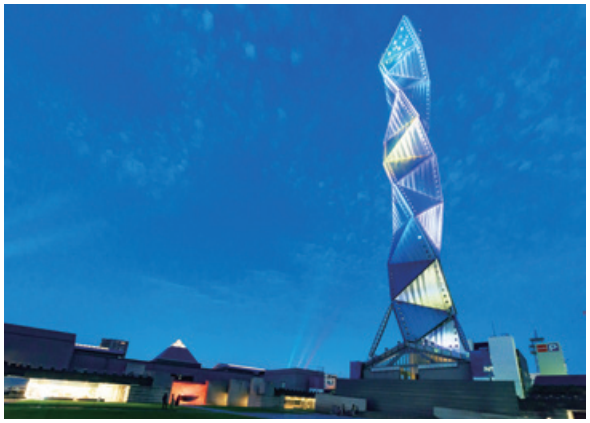
水戸芸術館



（表紙写真提供：水戸芸術館）
撮影：田澤　純

水戸市の中心部に位置する水戸芸術館は、世界的な建築家・磯崎新（いそざきあらた）氏により設計され、平成2年3月22日に開館しました。平成25年4月1日には、世界的な指揮者で、開館当初より専属楽団・水戸室内管弦楽団の音楽顧問を務めてきた小澤征爾（おざわせいじ）氏が二代目の館長に就任しました。

水戸芸術館は、音楽、演劇、美術の3分野がそれぞれ独立した表現空間を持っているのが特徴です。現代美術ギャラリーでは、国内外の有名なアーティストの新作を紹介するなど、他では見られない企画で国内外から大きな注目を集めています。

また、屋外広場（Plaza）の東側に建つ高さ100mのタワーは、平成元年の水戸市制100周年を記念したもので、水戸市のランドマークとなっています。タワーは人間のDNAがモデルとなった“らせん構造”で、どこまでも伸び、進化し続ける水戸市の将来像を表現しています。

また、平成28年からは「水戸芸術館ライトアッププロジェクト」が始まり、筑波大学特命教授の逢坂卓郎（おおさかたくろう）氏がデザインした鮮やかな照明が、タワーとカスケード（広場の噴水）を1年中彩っています。

タワーのライトアップは、季節やイベントに応じて13種類のプログラムによって変化する仕組みで、年末年始はカラフルで華やかな動きのある照明となるほか、コンサートホールや劇場の拍手により色彩が変化する仕掛けなども施されています。

ご家族・ご友人とともに、色鮮やかに夜を彩る水戸芸術館のイルミネーションを楽しんでみてはいかがでしょうか。

◆住　　所：茨城県水戸市五軒町1-6-8
アクセス：
【 車 】常磐自動車道水戸ICより約20分
【バス】水戸駅「北口バスターミナル4～7番のりば」から「泉町1丁目」で下車後、徒歩約2分

◆点灯期間：通年で開館日及び年末年始に点灯
◆点灯時間：17:00～22:00（秋冬）
19:00～22:00（春夏）
◆カスケードの噴水の運転時間：
17:00～18:00/20:00～21:00
※季節により変更あり

筑波総研株式会社　研究員　冨山かなえ